

美術博物館の催し



ホームページ

特別展

山崎隆夫その行路—ある画家／広告制作者の独白

■期間 開催中～11月16日 ■料金 要観覧料

特別展関連イベント

学芸員によるギャラリートーク

■日時 11月15日(土)午後2時～3時 ■会場 ホール・展示室 ■講師 当館学芸員 ■料金 要観覧料 ■申し込み 直接会場へ

山崎隆夫《卓上の弁証法》
1957年 油彩、カンヴァス
芦屋市立美術博物館蔵

ART MARKET あしやつくるば 2025秋



過去開催風景

■日時 11月8日(土)・9日(日)午前10時～午後4時 ■内容 “つくる”をキーワードに、楽しい時間を過ごすイベント。手づくりの雑貨や食べ物の販売、ワークショップや音楽ライブも開催予定。〈雨天中止〉 ■申し込み 直接会場へ

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432 / FAX 38-5434 / ✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般1,000(800)円、大高生700(560)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方は各当日料金の半額

特別展

徹底解剖!浮世絵で見る江戸のライフスタイル
—国貞・英泉・芳年の描いた「粋な」女たち

当館に寄託されている「片岡コレクション」を通じて、浮世絵の魅力を再発見する展覧会。現代の日本の文化にもつながる、江戸時代の生活や風俗、文化の豊かさを知り、その面白さをぜひ体感してください。

■期間 12月6日～令和8年2月8日 ■料金 要観覧料



三代歌川豊国 『百人一首絵抄 山部赤人』天保14一弘化4年(1843-47)個人蔵

特別展関連イベント

サイレント映画で味わう、ジャポニズムの広まり
映画『The Dragon Painter～蛟龍を描く人』

映画の一場面

美しい渓谷で生きる孤高の画家が求めた愛を描くサイレント映画をピアノ伴奏付きで楽しめます。日本人初のハリウッドスター早川雪洲主演。(1919年/アメリカ)【60分】

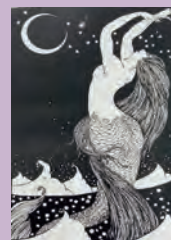
■日時 12月7日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 80人 ■講師 鳥飼りょう氏(楽士・サイレント映画ピアニスト) ■料金 要観覧料

谷崎潤一郎記念館の催し



ホームページ

ロビーパネル展

「挿絵の森への誘い
～等身大パネルで体感する谷崎作品～」

谷崎作品に登場する人物たちの挿絵を等身大パネルで紹介します。

■期間 10月29日～12月7日 ■会場 ロビーギャラリー ■料金 要観覧料

『人魚の嘆き・魔術師』
水島爾保布挿絵

庭園で七五三記念撮影

谷崎潤一郎記念館の庭園で七五三の思い出に写真を撮りませんか。撮影者はいませんので、本人と撮影者で来館の上、受付にお申し出ください。

■期間 11月1日～30日 ■会場 庭園

■対象 本人と撮影者 ■料金 庭のみ無料
※館内を観覧の場合は要観覧料

連続講座

楽しくスケッチ講座 (水曜午後クラス)

果物や花など身近な静物を、それぞれの個性を生かして表現してみませんか。初心者の方でも基本から手ほどきし、一人ひとりに合ったアドバイスをします。

■日時 毎月第2(水)午後1時30分～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 12人 ■講師 井上正三氏(画家) ■料金 3回分7,500円前納 ■持ち物 初心者の方は先生と相談の上、購入ください。経験者の方はお使いの水彩画用紙・水彩画用具をお持ちください。 ■申し込み 下記へ



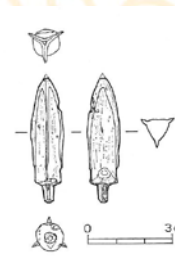
井上正三氏 作品

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852 / FAX 38-3244 / ✉ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般600(480)円、大高生400(320)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方1人は各当日料金の半額

市内の文化財案内 Vol. 8

芦屋市指定文化財 会下山遺跡出土漢式三翼鏃

国指定史跡会下山遺跡(三条町)で昭和30年代に採集された青銅製のやじりです。中国大陸で戦国時代から前漢(紀元前403年～紀元8年)につくられたもので、弩機という武器の矢先に装着されたものです。日本と中国の交流の歴史を東アジア世界の中でたどる上に欠くことのできない貴重な資料といえます。



会下山遺跡出土漢式三翼鏃図面



ホームページ

問い合わせ
国際文化推進課
☎ 38-2115